

実施内容	体験型チームビルディングプログラム		体験領域	協働
日時	2023年 7月3日(月)	場所	体育館	
実施校	瑞穂町立瑞穂第三小学校			
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チームで話し合いながら、協働して課題を解決していく中で、コミュニケーションを活性化するチームビルディングを実施しました。</li> <li>・5年生/6年生で1チーム5~6人のチームを編成し、「ペーパータワー」と「エッグシェルター」の2つのミッションに挑戦しました。</li> </ul>			

## 目的と流れの説明

講師の説明を聞きチームビルディングの目的とミッションの流れを確認



- ・チームビルディングの目的について、講師からの説明を聞きました。「よいチーム」を探求することや、チームで協力してチャレンジすることの楽しさなど、児童は、講師のこれまでの経験を踏まえた説明を、興味深そうに聞いていました。
- ・ミッションの流れについて確認しました。ミッション開始前に作戦タイムを設けることや、各チームで役割分担をしたりアイデアを出し合ったりすること、終了後は、チームとしてよくできたことなどについて振り返ることを確認しました。児童は、講師の用意したスライドを見ながら活動をイメージし、取組への意欲を高めている様子でした。

## ペーパータワー



A4サイズの紙を使って90cm以上のタワーを作り、その上にボールを乗せられたら完成

- ・A4用紙3枚分(縦方向)の高さを出すことに苦戦していましたが、途中で作戦を変更するなど、タワーの完成に向けて活発にコミュニケーションをしていました。
- ・チームにより作戦が違い、各班ごとに工夫して取り組む様子が見られました。

## エッグシェルター



ストローとテープを使用して、ワレモノを落とすとしても割れない装置を製作  
製作後は、実際にワレモノを落とし、割れないかを実験した

- ・ペーパータワーの実施後ということもあり、より活発に意見交換を行いながら、ミッションに取り組んでいました。
- ・落下点に衝撃を吸収する受け皿を作る、ワレモノをストローで包むなど、様々な作戦を考えていました。

## 参加した児童の声・反応

- ・友達と協力することで、一人一人が力を合わせることの大切さを学ぶことができた。今後、友達と力を合わせて活動するときには、今日学んだことを生かしていきたいと思った。
- ・「ペーパータワー」のミッションでは、友達と協力してがんばることができた。難しいところもあったので、振り返りの時間で反省をして、その反省を「エッグシェルター」のミッションに生かすことができたのがよかった。